

アイデアロボットフェスタ

期間中、県内の中学生、高校生、高専生が製作したアイデアあふれるロボットを展示するほか、2日間の「チャレンジデー」を設け、見て・聞いて・触れて楽しめる機会を提供しました。



中学生・高校生・高専生によるロボット展

期間：平成29年12月9日（土）～平成30年1月14日（日）
場所：富山県教育記念館1階

コンテストや競技会へ出品されたロボットをはじめ、県内の中・高・高専生が日頃の研究の成果として製作したロボットを一堂に展示し、各校の日頃の研究の成果を披露しました。

ロボット出展校

(五十音順)

【高等専門学校】 富山高等専門学校射水キャンパス
富山高等専門学校本郷キャンパス

【高等学校】 魚津工業高校 高岡工芸高校 砺波工業高校
富山工業高校 不二越工業高校

【中学校】 富山市立大泉中学校 富山市立三成中学校
富山市立城山中学校 富山市立新庄中学校



チャレンジデー 1月13日・14日開催

■講演会（場所：高志会館カルチャーホール）

「妄想（＝アイデア）を形にする方法」と題して、作家乙幡啓子さんに、日頃の生活からユニークなアイデアを引き出すコツや物を作る楽しさなどについて、ご講演いただきました。



■デモンストレーション（場所：高志会館カルチャーホール）

工業高校生や高専生が、コンテスト会場を再現したステージで、それぞれ製作したロボットを実際に動かしてもらいました。ロボットが動く様子を間近で見ることができ、また、生徒たちにとっては、日頃の活動の成果を披露する場となりました。



■ロボット作り教室

教室①「リモコンブルドーザーロボット」



28名の参加者は、富山工業高校の生徒の指導の下、リモコンをコントロールして、前後左右に動かすブルドーザーロボットを工作しました。完成後は、文具などを押ししたりして、出来具合を試していました。

教室②「紙コップすもうロボット」



8名の参加者は、中学校の技術・家庭科の先生の指導の下、紙コップで相撲ロボットを工作し、リモコンで操作しながら相撲対決をしました。それぞれのロボットにしこ名をつけ、富山場所を開催し、トーナメント方式で対戦しました。

